

水質汚染事故による水道の被害状況調査(浄水場別個表)

都道府県名(当該水道の所在する都道府県名を選択、専用水道の場合は所管の都道府県、保健所設置市、特別区名)

西宮市

※本枠で囲まれた白色欄に記入してください。

I. 事業体情報

II. 浄水場情報

Table with 2 columns: I. 事業体情報 and II. 浄水場情報. Includes fields for waterworks name, type, and water volume.

III. 汚染事故の状況

Main data table with columns for Case 1 and Case 2. Rows include: 1. 発生時期 (Occurrence time), 2. 汚染事故に係る水源 (Source), 3. 被害水源に係る給水範囲の給水人口 (Population), 4. 浄水方法 (Treatment method), 5. 汚染の状況 (Contamination status), 6. 対応措置等 (Countermeasures), 7. その他事項及び今後の対応 (Other items and future response).

水質汚染事故による水道の被害状況調査(浄水場別個表)

都道府県名(当該水道の所在する都道府県名を選択。専用水道の場合は所管の都道府県、保健所設置市、特別区名)

※太枠で囲まれた白色欄に記入してください。

I. 事業体情報

Table with 2 columns: ①水道名(被害浄水場を所管する水道事業者名), ②事業種別(1~4から一つを選択), ③給水人口(①の事業の調査年度末時点)

II. 浄水場情報

Table with 2 columns: ①浄水場名, ②1日平均浄水量

III. 汚染事故の状況

Main survey table with columns for Case 1 and Case 2, covering sections 1-7. Includes details on accident dates, water source, contamination levels, and response measures.

(様式4-1)

都道府県名(当該水道の所在する都道府県)

※太枠で囲まれた白色欄に記入して

I. 事業体情報

①水道名(被管浄水場を所管する水道事業者名)
②事業種別(1~4から一つを選択)
③給水人口(①の事業の調査年度末時点)

III. 汚染事故の状況

Table with columns for Case 3 and Case 4. Rows include: 1. 発生時期 (発生日時, 終了日時), 2. 汚染事故に係る水源 (①水道の種類, ②水系名), 3. 被害水源に係る給水範囲の給水人口, 4. 浄水方法 (①基本ろ過操作, ②高度浄水処理), 5. 汚染の状況 (①原因等, ②水道原水, ③水道水), 6. 対応措置等 (①汚染事故発生時の取水状況, ②給水停止・制限の影響人口, ③浄水装置, ④水道としての被害額), 7. その他事項及び今後の対応 (①事故の原因等, ②事故の対応措置, ③汚染源に対する今後の対策, ④水道における今後の対策, ⑤事故発生時の連絡体制).

異臭味等による水道の被害状況調査票(浄水場別個表)

※木枠で囲まれた白色欄に記入してください。

都道府県名		宝塚市水道事業		Ⅰ. 事業体情報(異臭味被害(特異なカルキ臭を含む)を受けた水道事業について)		Ⅱ. 被害を受けた浄水場情報	
①水道事業名		宝塚市水道事業		①浄水場名		玉瀬浄水場	
②事業種別(1~3から一つを選択)		1:上水道 2:水道用水供給事業 3:簡易水道		②1日最大浄水量		2,000 [m ³ /日]	
③給水人口(調査年度末時点)		218,672 [人]					
Ⅲ. 異臭味被害の状況				ケース1		ケース2	
1. 発生時期		①発生日(原水又は浄水の異常を知った年月日)		平成15年7月23日(浄水)		年月日	
		②終了日(対応措置を解除した年月日)		平成15年8月25日(苦情等無し、官能試験異常無し)		年月日	
2. 異臭味の被害を受けた市町村名		宝塚市					
3. 異臭味被害に係る水源について		①被害のあった浄水場の水源種別(1つ選択)		1:ダム直接 2:ダム放流 3:湖沼 4:河川自流 5:伏流水 6:浅井戸水 7:深井戸水 8:浄水受水 9:その他 → 1		1:ダム直接 2:ダム放流 3:湖沼 4:河川自流 5:伏流水 6:浅井戸水 7:深井戸水 8:浄水受水 9:その他 →	
		②水源名称		川下川ダム			
		③水系名称		武庫川水系			
		④被害を受けた水源の1日最大取水量(H15年度)		2,159 [m ³ /日]		[m ³ /日]	
		⑤異臭味の種類を選択(複数回答可)		1:芳香族臭(きゅうり臭を含む) 2:植物性臭気(藻臭、青草臭) 3:魚臭(生ぐさ臭) 4:かび臭、土臭 5:硫化水素臭 6:薬品臭(刺激臭を含む) 7:油臭 8:腐敗臭 9:塩味 10:苦味 11:渋み 12:酸味 13:特異なカルキ臭 14:その他 → 4		1:芳香族臭(きゅうり臭を含む) 2:植物性臭気(藻臭、青草臭) 3:魚臭(生ぐさ臭) 4:かび臭、土臭 5:硫化水素臭 6:薬品臭(刺激臭を含む) 7:油臭 8:腐敗臭 9:塩味 10:苦味 11:渋み 12:酸味 13:特異なカルキ臭 14:その他 →	
		異臭味の詳細		官能試験によりかび臭(曇汁臭)を確認			
		⑥原因水源で富栄養化した湖沼、ダム等の名称(あれば)		川下川ダム			
		⑦原因水源で富栄養化した原因(複数回答可)(解答欄は左上から右方向に記入する)		生活系 1:生活雑排水 2:下水処理水 3:浄化槽排水 4:し尿処理場排水 畜産系 5:畜産系 工場系 6:工場系 自然系 7:山林 8:田畑 9:ゴルフ場 10:その他 11:その他 →		生活系 1:生活雑排水 2:下水処理水 3:浄化槽排水 4:し尿処理場排水 畜産系 5:畜産系 工場系 6:工場系 自然系 7:山林 8:田畑 9:ゴルフ場 10:その他 11:その他 →	
		富栄養化原因の詳細		-			
		⑧浄水場の対応		1:粒状活性炭 2:オゾン処理 3:生物処理 4:粒状活性炭とオゾン処理 5:粒状活性炭と生物処理 6:粒状活性炭とオゾン処理と生物処理 7:その他 →		1:粒状活性炭 2:オゾン処理 3:生物処理 4:粒状活性炭とオゾン処理 5:粒状活性炭と生物処理 6:粒状活性炭とオゾン処理と生物処理 7:その他 →	
		処理の具体内容					
		⑨高高度浄水処理		1:実施 2:実施せず		1:実施 2:実施せず	
		⑩高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について		1:実施 2:実施せず		1:実施 2:実施せず	
		⑪水源での対策として行われている項目に、実施主体を記入		1:実施 2:実施せず		1:実施 2:実施せず	
		⑫富栄養化に対処するための調査・研究・流域協議会等で水道事業者が実施しているもの。		1:実施 2:実施せず		1:実施 2:実施せず	

異臭味等による水道の被害状況調査票(浄水場別個表)

※太枠で囲まれた白色欄に記入してください。

都道府県名		宝塚市水道事業		①浄水場名		惣川浄水場	
I. 事業体情報(異臭味被害(特異なカルキ臭を含む)を受けた水道事業について)		②事業種別(1~3から一つを選択)		1:上水道 2:水道用水供給事業 3:簡易水道		①1日最大浄水量	
③給水人口(調査年度末時点)		218,672 [人]		1		25,000 [m ³ /日]	
II. 被害を受けた浄水場情報		ケース1		ケース2			
1. 発生時期		①発生日(原水又は浄水の異常を知った年月日)		2003/8/4(浄水)		年月日	
②終了日(対応措置を解除した年月日)		2003/8/25(苦情等無し、官能試験異常無し)				年月日	
2. 異臭味の被害を受けた市町村名		宝塚市					
3. 異臭味被害に係る水源について		①被害のあった浄水場の水源種別(1つ選択)		1:ダム直接 2:ダム放流 3:湖沼 4:河川自流 5:伏流水 6:浅井戸水 7:深井戸水 8:浄水受水 9:その他 →		1:ダム直接 2:ダム放流 3:湖沼 4:河川自流 5:伏流水 6:浅井戸水 7:深井戸水 8:浄水受水 9:その他 →	
		(複数水源がある場合は原因となった水源)		「B. 浄水受水」の受水元			
		②水源名称		川下川ダム			
		③水系名等		武庫川水系			
		④被害を受けた水源の1日最大取水量(H15年度)		25,560 [m ³ /日]		[m ³ /日]	
		①被害を受けた項目		1:原水 2:浄水 3:原水および浄水 →		1:原水 2:浄水 3:原水および浄水 →	
		②異臭味の種類を選択(複数回答可)		1:芳香族臭(きゅうり臭を含む) 2:植物性臭気(藻臭、青草臭) 3:魚臭(生ぐさ臭) 4:かび臭、土臭 5:硫化水素臭 6:薬品臭(刺激臭を含む) 7:油臭 8:腐敗臭 9:塩味 10:苦味 11:渋み 12:酸味 13:特異なカルキ臭 14:その他 →		1:芳香族臭(きゅうり臭を含む) 2:植物性臭気(藻臭、青草臭) 3:魚臭(生ぐさ臭) 4:かび臭、土臭 5:硫化水素臭 6:薬品臭(刺激臭を含む) 7:油臭 8:腐敗臭 9:塩味 10:苦味 11:渋み 12:酸味 13:特異なカルキ臭 14:その他 →	
		異臭味の詳細		官能試験によりかび臭(墨汁臭)を確認			
		③②の臭気強度又は味の度の最高値		原水 - [度]		[度]	
				浄水 - [度]		[度]	
		④異臭発生の原水から給水される可能性のある人口		60,551 [人]		[人]	
		⑤異臭発生の浄水から給水される可能性のある人口(処理を行い被害が発生しなかった場合は0とする。)		60,551 [人]		[人]	
		⑥異臭味に関する苦情件数		37 [件]		[件]	
		⑦原因水源で富栄養化した湖沼、ダム等の名称(あれば)		川下川ダム			
		⑧⑦の水源が富栄養化した原因(複数回答可)(解答欄は左上から右方向に記入する)		生活系 1:生活雑排水 2:下水処理水 3:浄化槽排水 4:し尿処理場排水 畜産系 5:畜産系 工場系 6:工場系 自然系 7:山林 8:田畑 9:ゴルフ場 10:その他 11:その他 →		生活系 1:生活雑排水 2:下水処理水 3:浄化槽排水 4:し尿処理場排水 畜産系 5:畜産系 工場系 6:工場系 自然系 7:山林 8:田畑 9:ゴルフ場 10:その他 11:その他 →	
		富栄養化原因の詳細		-			
		1)異臭味対策として実施した(予定の)処理方法を1つ選択		1:粒状活性炭 2:オゾン処理 3:生物処理 4:粒状活性炭とオゾン処理 5:粒状活性炭と生物処理 6:粒状活性炭とオゾン処理と生物処理 7:その他 →		1:粒状活性炭 2:オゾン処理 3:生物処理 4:粒状活性炭とオゾン処理 5:粒状活性炭と生物処理 6:粒状活性炭とオゾン処理と生物処理 7:その他 →	
		処理の具体内容					
		2)設置(予定)年月					
		3)設置費用		[円]		[円]	
		4)処理能力		[m ³ /日]		[m ³ /日]	
		5)平成13年度運転期間		1:通年稼働 2:一時期稼働 →		1:通年稼働 2:一時期稼働 →	
		稼働開始年月日		年/月/日		年/月/日	
		稼働終了年月日		年/月/日		年/月/日	
		6)運転費用(概算)		[円]		[円]	
		1)粉末活性炭投入		1:実施 2:実施せず		1:実施 2:実施せず	
		最大注入率(トライ換算)		[mg/l]		[mg/l]	
		2)薬品注入		1:実施 2:実施せず		1:実施 2:実施せず	
		薬品名					
		最大注入率		[mg/l]		[mg/l]	
		3)曝気		1:実施 2:実施せず		1:実施 2:実施せず	
		4)その他		1:実施 2:実施せず		1:実施 2:実施せず	
		具体内容					
		(1)取水量の削減					
		(2)他水源の活用					
		(3)選択取水		ダム取水口(取水斜樋、3段階)			
		(4)底層水放流					
		(5)殺菌処理					
		(6)貯水池循環曝気		間欠式空気揚水筒(4基)			
		(7)底泥の浚渫					
		(8)アオコフェンスの設置					
		(9)取水口の新設					
		(10)ホテイアオイの植栽					
		(11)その他					
		具体的内容					
		6. 富栄養化に対処するための調査・研究・流域協議会等水道事業者が実施しているもの。		名称			
				実施年度(含予定)			

異臭味等による水道の被害状況調査票(浄水場別個表)

※太枠で囲まれた白色欄に記入してください。

都道府県名				※太枠で囲まれた白色欄に記入してください。		
I. 事業体情報(異臭味被害(特異なカルキ臭を含む)を受けた水道事業について)			II. 被害を受けた浄水場情報			
①水道事業名	伊丹市		①浄水場名	千僧浄水場		
②事業種別(1~3から一つを選択)	1: 上水道 2: 水道用水供給事業 3: 簡易水道		②1日最大浄水量	82,314 [m ³ /日]		
③給水人口(調査年度末時点)	183,315 [人]					
III. 異臭味被害の状況			ケース3			
1. 発生時期	①発生日(原水又は浄水の異常を知った年月日)	H16.3.2	年月日		年月日	
	②終了日(対応措置を解除した年月日)	H16.3.31	年月日		年月日	
2. 異臭味の被害を受けた市町村名	伊丹市					
浄水場で異臭味が発生した浄水場から配水される可能性のある市町村のことを指す。仮に複数の浄水場からの混合により異臭味が解消した場合でも、異臭味の被害があったものとして市町村名を記入する。						
3. 異臭味被害に係る水源について	①被害のあった浄水場の水源種別(1つを選択)	1:ダム直接 2:ダム放流 3:湖沼 4:河川自流入 5:伏流水 6:浅井戸水 7:深井戸水 8:浄水受水 9:その他	→	3	1:ダム直接 2:ダム放流 3:湖沼 4:河川自流入 5:伏流水 6:浅井戸水 7:深井戸水 8:浄水受水 9:その他	
	(複数水源がある場合は原因となった水源)	「8. 浄水受水」の受水元				
	②水源名称	昆陽池貯水池				
	③水系名等	武庫川				
	④被害を受けた水源の1日最大取水量(H15年度)	13,530	[m ³ /日]		[m ³ /日]	
4. 異臭味被害の概要	①被害を受けた項目	1:原水 2:浄水 3:原水および浄水	→	1	1:原水 2:浄水 3:原水および浄水	
	②異臭味の種類を選択(複数回答可)	1:芳香族臭(きゅうり臭を含む) 2:植物性臭(藻臭、青草臭) 3:魚臭(生ぐさ臭) 4:かび臭、土臭 5:硫化水素臭 6:薬品臭(刺激臭を含む) 7:油臭 8:腐敗臭 9:塩味 10:苦味 11:渋み 12:酸味 13:特異なカルキ臭 14:その他	→	4	1:芳香族臭(きゅうり臭を含む) 2:植物性臭(藻臭、青草臭) 3:魚臭(生ぐさ臭) 4:かび臭、土臭 5:硫化水素臭 6:薬品臭(刺激臭を含む) 7:油臭 8:腐敗臭 9:塩味 10:苦味 11:渋み 12:酸味 13:特異なカルキ臭 14:その他	
	異臭味の詳細	カビ臭原因物質の2-MIBが最大45ppt、ジオスミンが最大33ppt検出				
	③②の臭気強度又は味の度の最高値	原水	15	[度]		[度]
		浄水		[度]		[度]
	④異臭発生時の原水から給水される可能性のある人口	183,815	[人]			[人]
	⑤異臭発生時の浄水から給水される可能性のある人口(処理を行い被害が発生しなかった場合は0とする。)	0	[人]			[人]
	⑥異臭味に関する苦情件数	0	[件]			[件]
	⑦原因水源で富栄養化した湖沼、ダム等の名称(あれば)					
	⑧⑦の水源が富栄養化した原因(複数回答可)(解答欄は左上から右方向に記入する)	・生活系 1:生活雑排水 2:下水処理水 3:浄化槽排水 4:し尿処理場排水 ・畜産系 5:畜産系 6:工場系 7:工場系 ・自然系 7:山林 8:田畑 9:ゴルフ場 10:その他 ・その他 11:その他	→	1 2		・生活系 1:生活雑排水 2:下水処理水 3:浄化槽排水 4:し尿処理場排水 ・畜産系 5:畜産系 6:工場系 7:工場系 ・自然系 7:山林 8:田畑 9:ゴルフ場 10:その他 ・その他 11:その他
富栄養化原因の詳細						
①浄水場での対応	1)異臭味対策として実施した(予定の)処理方法を1つ選択	1:粒状活性炭 2:オゾン処理 3:生物処理 4:粒状活性炭とオゾン処理 5:粒状活性炭と生物処理 6:粒状活性炭とオゾン処理と生物処理 7:その他	→	4	1:粒状活性炭 2:オゾン処理 3:生物処理 4:粒状活性炭とオゾン処理 5:粒状活性炭と生物処理 6:粒状活性炭とオゾン処理と生物処理 7:その他	
	処理の具体内容	原水→凝集沈殿→オゾン処理→活性炭処理→急速ろ過→配水(現状:原水→塩素処理→凝集沈殿→急速ろ過→配水)				
	2)設置(予定)年月	平成17年11月				
	3)設置費用	7500000000	[円]			[円]
	4)処理能力	93000	[m ³ /日]			[m ³ /日]
	5)平成13年度運転期間	1:通年稼働 2:一時期稼働				1:通年稼働 2:一時期稼働
	稼働開始年月日		年/月/日			年/月/日
	稼働終了年月日		年/月/日			年/月/日
	6)運転費用(概算)		[円]			[円]
	1)粉末活性炭投入	1:実施 2:実施せず	2			1:実施 2:実施せず
最大注入率(ドライ換算)		[mg/l]			[mg/l]	
2)薬品注入	1:実施 2:実施せず	2			1:実施 2:実施せず	
薬品名						
最大注入率		[mg/l]			[mg/l]	
3)曝気	1:実施 2:実施せず	2			1:実施 2:実施せず	
4)その他	1:実施 2:実施せず	2			1:実施 2:実施せず	
具体内容						
②水源での対策として行われている項目に、実施主体を記入	(1)取水量の削減	伊丹市水道局(取水停止)				
	(2)他水源の活用	伊丹市水道局				
	(3)選択取水					
	(4)底層水放流					
	(5)殺藻処理					
	(6)貯水池循環曝気	伊丹市水道局				
	(7)底泥の浚渫					
	(8)アオコフェンスの設置					
	(9)取水口の新設					
	(10)ホテイアオイの補栽					
(11)その他						
具体的な内容						
6. 富栄養化に対処するための調査・研究・流域協議会等水道事業者が実施しているもの。	名称					
	実施年度(含予定)					

※太枠で囲まれた白色欄に記入してください。

都道府県名		▼			
I. 事業体情報(異臭味被害(特異なカルキ臭を含む)を受けた水道事業について)		II. 被害を受けた浄水場情報			
①水道事業名	兵庫県水道用供給事業		①浄水場名	三田浄水場	
②事業種別(1~3から一つを選択)	1:上水道 2:水道用水供給事業 3:簡易水道	2	②1日最大浄水量	60,333 [m ³ /日]	
③給水人口(調査年度末時点)	-		[人]		
III. 異臭味被害の状況		ケース1		ケース2	
1. 発生時期	①発生日(原水又は浄水の異常を知った年月日)	H15.6.19	年月日	H16.2.20	年月日
	②終了日(対応措置を解除した年月日)	H15.11.20	年月日	H16.3.31	年月日
2. 異臭味の被害を受けた市町村名	なし		なし		
	浄水で異臭味が発生した浄水場から配水される可能性のある市町村のことを指す。仮に複数の浄水場からの混合により異臭味が解消した場合でも、異臭味の被害があったものとして市町村名を記入する。				
3. 異臭味被害に係る水源について	①被害のあった浄水場の水源種別(1つ選択)	1:ダム直接 2:ダム放流 3:湖沼 4:河川自流 5:伏流水 6:浅井戸水 7:深井戸水 8:浄水受水 9:その他 →	2	1:ダム直接 2:ダム放流 3:湖沼 4:河川自流 5:伏流水 6:浅井戸水 7:深井戸水 8:浄水受水 9:その他 →	2
	(複数水源がある場合は原因となった水源)	「B. 浄水受水」の受水元			
②水源名称	青野ダム		青野ダム		
③水系名等	武庫川		武庫川		
④被害を受けた水源の1日最大取水量(H15年度)	60,977		[m ³ /日]	60,977	[m ³ /日]
⑤被害を受けた項目	1:原水 2:浄水 3:原水および浄水 →		1	1:原水 2:浄水 3:原水および浄水 →	1
⑥異臭味の種類を選択(複数回答可)	1:芳香族臭(きゅうり臭を含む) 2:植物性臭(藻臭、青草臭) 3:魚臭(生ぐさ臭) 4:かび臭、土臭 5:硫化水素臭 6:薬品臭(刺激臭を含む) 7:油臭 8:腐敗臭 9:塩味 10:苦味 11:渋み 12:酸味 13:特異なカルキ臭 14:その他 →		4	1:芳香族臭(きゅうり臭を含む) 2:植物性臭(藻臭、青草臭) 3:魚臭(生ぐさ臭) 4:かび臭、土臭 5:硫化水素臭 6:薬品臭(刺激臭を含む) 7:油臭 8:腐敗臭 9:塩味 10:苦味 11:渋み 12:酸味 13:特異なカルキ臭 14:その他 →	4
	異臭味の詳細		-		
⑦⑧の臭気強度又は味の度の最高値	⑦原水	-	[度]	-	[度]
	⑧浄水	-	[度]	-	[度]
⑨異臭発生	⑨原水から給水される可能性のある人口	-	[人]	-	[人]
	⑩異臭発生	-	[人]	-	[人]
⑪異臭味に関する苦情件数	-		[件]	-	
	⑫原因水源で富栄養化した湖沼ダム等の名称(あれば)		-		
⑬⑭の水源が富栄養化した原因(複数回答可)(解答欄は左上から右方向に記入する)	生活系 1:生活雑排水 2:下水処理水 3:浄化槽排水 4:し尿処理場排水 畜産系 5:畜産系 工場系 6:工場系 自然系 7:山林 8:田畑 9:ゴルフ場 10:その他 11:その他		→	生活系 1:生活雑排水 2:下水処理水 3:浄化槽排水 4:し尿処理場排水 畜産系 5:畜産系 工場系 6:工場系 自然系 7:山林 8:田畑 9:ゴルフ場 10:その他 11:その他	
	富栄養化原因の詳細		-		
⑮⑯の浄水場での対応	⑮異臭味対策として実施した(予定の)処理方法を1つ選択	1:粒状活性炭 2:オゾン処理 3:生物処理 4:粒状活性炭とオゾン処理 5:粒状活性炭と生物処理 6:粒状活性炭とオゾン処理と生物処理 7:その他 →	→	1:粒状活性炭 2:オゾン処理 3:生物処理 4:粒状活性炭とオゾン処理 5:粒状活性炭と生物処理 6:粒状活性炭とオゾン処理と生物処理 7:その他 →	→
	処理の具体内容		-		
⑰高高度浄水処理	⑰設置(予定)年月				
	⑱設置費用	[円]		[円]	
⑲高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲処理能力	[m ³ /日]		[m ³ /日]	
	⑲平成13年度運転期間	1:通年稼働 2:一時稼働 →		1:通年稼働 2:一時稼働 →	
⑳高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲稼働開始年月日	年/月/日		年/月/日	
	⑲稼働終了年月日	年/月/日		年/月/日	
㉑高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲運転費用(概算)	[円]		[円]	
	⑲1)粉末活性炭投入	1:実施 2:実施せず	1	1:実施 2:実施せず	1
㉒高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲2)薬品注入	1:実施 2:実施せず	2	1:実施 2:実施せず	2
	⑲3)曝気	1:実施 2:実施せず	2	1:実施 2:実施せず	2
㉓高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲4)その他	1:実施 2:実施せず	2	1:実施 2:実施せず	2
	⑲5)具体内容	-		-	
㉔高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲6)取水量の削減				
	⑲7)他水源の活用				
㉕高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲8)選択取水	兵庫県		兵庫県	
	⑲9)底層水放流				
㉖高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲10)殺藻処理				
	⑲11)貯水池循環曝気	兵庫県		兵庫県	
㉗高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲12)底泥の浚渫				
	⑲13)アオコフェンスの設置				
㉘高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲14)取水口の開設				
	⑲15)ホテイアオイの植栽				
㉙高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲16)その他				
	⑲17)具体的内容	-		-	
㉚高高度浄水処理以外で平常時に使用しない薬品の使用について	⑲18)名称	水源水質調査			
	⑲19)実施年度(含予定)	H15年度 12回/年			